



施設園芸技術指導士として

川口 哲平 ヤンマーグリーンシステム(株) 園芸施設部

私は、2020年12月に施設園芸技術指導士の資格を取得しました。業界の諸先輩方に負けぬよう努力と精進を続けていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、私の所属するヤンマーグリーンシステムは、トラクターやコンバインでおなじみのヤンマーグループの中の「農業施設の設計施工」を担当する会社になります。

商材としては米麦の機械やシステムが多いのですが、園芸関連の新商材も少しずつリリースしており、園芸に携わる生産者の皆様の助けになることができるように日々課題解決に取り組んでいます。

私は主に園芸商品の開発・営業企画の仕事を行っており、「海外製温室」や「トマトの養液栽培システム」、「イチゴの栽培システム」の商品化などを担当してきました。

その中で本年、「イチゴ断熱送風栽培槽」というイチゴの“省エネルギー化”を実現する栽培システムを商品化いたしました。

今までイチゴ栽培においては、ハウス全体の空調が主流であり、株の小さなイチゴに対してはロスの大きい空調方法でありましたが、株元に空調ができるように栽培槽の構造を工夫したことで省エネルギーを実現した栽培システムです。

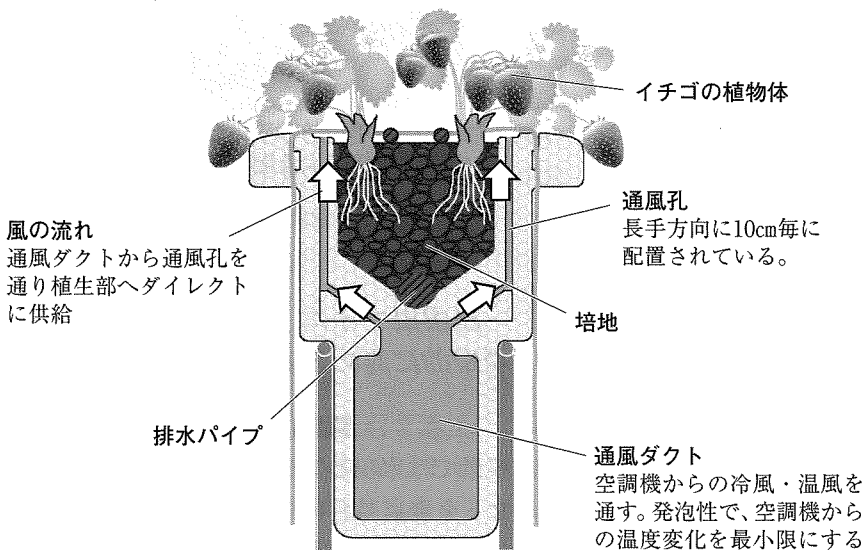
通常の9月から翌5月までの一季成り栽培においても省エネルギー効果と作期延長の効果は認められましたが、特に「四季成りイチゴ」の酷暑期の栽培において大きな効果をもたらし、収量増加・商品果率の向上を実現しました。

今後は、さらなる技術の深堀と認知を広げていくことで、イチゴの夏季の消費者ニーズに貢献することを目標としています。

システムの開発にあたっては、千葉大学柏の葉キャンパス内の弊社の実証圃場で栽培を行い商品化しましたが、その過程で、千葉大学や農研機構の先生方、また生産者様・サプライヤー様と意見交換を重ね、商品を仕上げてまいりました。

多くの方々のアドバイスが熱く、しかも業界の未来を見据えたものであり、私自身も感化され、さらにこの業界に貢献していきたいという思いを強くしました。

私の役割は、そのようなシステムに対する貴重なご意見を具現化して世に出し発信することと考えております。引き続きご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



「イチゴ断熱送風栽培槽」